

# アシストネットだより

「とちぎ未来アシストネット」は、学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもたちの“生きる力”を育み、より良い地域づくりにつなげるための栃木市独自の教育システムです。

今年度の栃木中央地域（栃木東中学校区、栃木西中学校区、栃木南中学校区）各小中学校の活動の様子をご紹介します。

## 栃木中央小学校「白衣修繕ボランティア」



数年前から夏休み中に白衣の修繕をお願いしています。給食当番の子は、毎週持ち帰り、ご家庭で洗濯していただいておりますが、ボランティアの方には、ボタンの取り換えや袖口・帽子のゴムの入れ替え、ポケットのほつれ直しなど子どもたちが気持ちよく使えるよう、修繕をいただいております。修繕した後は、きれいにアイロンもかけてくださりありがとうございます。

みんなで使うものをボランティアの方に修繕していただくことにより、大事に使うという公共心、感謝の気持ちが育っています。

## 栃木第三小学校「ミシンボランティア」



コロナ禍で数年でできなかった5・6年生家庭科の授業における裁縫の学習でのミシンボランティアを今年度はお願いすることができました。5年生では、初めてミシンを使う子どもたちのランチョンマットづくりをお手伝いいただきました。6年生では、トートバックづくりの特に難しい持ち手の取り付けの部分をお手伝いいただきました。

たくさんのボランティアの方々に来ていただいたおかげで、大変スムーズに製作を進めることができました。出来上がった自分の作品を見て、どの子も大変満足そうでした。

## 栃木第四小学校「～学校から地域へ～ 地域の活性化を図る四小バザー」



コロナ禍等の影響により数年間行われなかったバザーを新たに「四小バザー」と称して10月26日(土)に開催しました。今回の開催について、学校とPTA、学校運営協議会が協働で企画・運営を進めましたが、その基本的な理念・方針は「学校を核とした地域の活性化」であり、アシストネットの考え方に通じるものです。キッチンカーという初の試みもあり、当日は約500の方がお越しになり大盛況でした。

子どもから高齢の方まで学校で楽しんでもらい多世代交流の場となりました。売上金は、運動会での高齢者用テントの購入にあてます。

## 栃木第五小学校「第五小みまもりプロジェクト」



見守り活動にあいさつ運動を加えた「みまもりプロジェクト」を、昨年度からスタートさせました。取組を推進するために学校独自の腕章を作成し、今年度、希望する全ての保護者や地域の方に配付することができました。腕章をしていることで、子どもたちは、道で会っても安心して元気なあいさつをしています。

保護者は、旗持ち当番の時や登下校の見守りの時などに着用しています。地域の方にも、登下校の時間を中心に、学校周辺を散歩するときなどに着用していただいております。地域全体で子どもたちを育てているということが感じられる取組の一つになりました。

## 南小学校「復活！人形劇」



読み聞かせボランティアの方々を中心に、コロナ禍で中断していた人形劇を復活していただきました。5月に話し合い、人形や小道具、背景画などを製作し、練習を重ね、「3枚のおふだ」を演じてくださいました。今風の内容にアレンジし、流行りのBGMをかけたことで、子どもたちには大ウケでした。子どもたちは、いつもの読み聞かせ以上に夢中になって、お話の世界に入っていました。

読書や読み聞かせとは一味違った物語との触れ合いに、本（物語）のすばらしさを改めて感じる機会となりました。

## 栃木東中学校「地域の人材を生かした職場体験活動」



2年生は職場体験学習において、約30か所の事業所にお世話になっています。例年、1学年担当教員が次年度に向けて事業所に連絡をし、内諾をいただいておりますが、授業や部活動の合間に事業所連絡することは大変な作業となっています。そこで、地域コーディネーターのお力をお借りして、事業所への事前連絡をしたり、新たな事業所を探したりするお手伝いをしていただいております。

この取組はまだ始まったばかりですが、依頼可能な事業所の幅が広がるとともに、電話連絡を手伝っていただいたおかげで職員の負担軽減にも繋がることが期待されます。

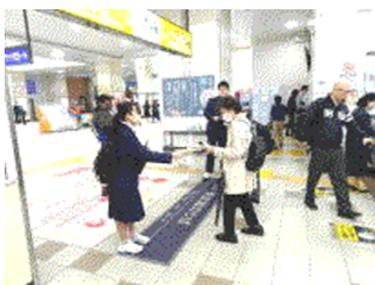
## 栃木西中学校「学校に泊まろう・肝試し・バルーンリリースの実施」



栃木西中学校で以前行われていた、学校でキャンプをする活動を、地域コーディネーターと栃木西中親父の会が主体となって、「学校に泊まろう」という形で復活させました。保護者の方々にも参加していただき、当日は、41名が宿泊し、カレー作り・肝試し・花火・バルーンリリースなどを行いました。

親父の会の方々の連携で、準備等を含め、スムーズに実施することができました。肝試しでは、宿泊の生徒と合わせて122名の生徒が参加し、お互いの交流が深まりました。

## 栃木南中学校「とちぎ秋まつり 観光ボランティア」



今年度は、地域コーディネーターの方からの協力依頼を受け、生徒が校外でのボランティア活動を実施しました。観光協会とも連携して「とちぎ秋まつり」に栃木駅構内で観光客の方に対し、観光名所の案内を配布したり、質問に答えたり等、祭りを陰で支える役割を担いました。

最初は恥ずかしそうにしていた生徒も、観光客の方とのコミュニケーションをとおして、市のために役に立っている喜びを感じ、次第に笑顔が増え、生き生きと活動していました。

## あなたも学校でボランティアをしてみませんか

地域の人たちが子どもたちの学びにボランティアなどで関わっていただくことで、子どもたちの学びをより豊かにするとともに、地域のつながりを深めます。

ボランティアの内容は、「授業支援」「読み聞かせ」「学校行事への協力」「環境整備」など様々です。

ご協力いただける方は、栃木公民館までご連絡ください。地域と学校の橋渡し役を担っていただいております“地域コーディネーター”の方をご紹介します。

編集：栃木中央アシストネット地域教育協議会 令和7年2月発行  
問合せ：地域政策課 栃木公民館係 ☎ 0282(24)0352  
栃木市入舟町6-8 きららの杜とちぎ蔵の街楽習館内

